

# 新リスクマネジメントシリーズ リスクマネジメント基本コース

**複雑化する組織におけるリスクについて理解し、適切にリスク管理する手法を学びます。**

自然災害や感染症、コンプライアンス意識、サイバー攻撃など、**企業活動におけるリスクはますます複雑化**しています。リスクとは「未来のいずれかのタイミングで、悪いことが発生する可能性」。リスクマネジメントは、その未来をコントロールしようとする、人間の知恵です。本コースでは、組織における**リスクのを見つけ方から対策の実行、見直しまでの一連の手法**を学び、自社のリスク対策について考えていきます。

**シート類を活用して組織のリスクを洗い出し、対策を考えていきます**

## <本コースのねらい>

- 企業活動におけるリスクにはどのようなものがあるかを理解する
- リスクマネジメントの基礎的な手法や考え方を理解し、リスク対策を実行できるようになる
- 自社のおかれている環境やそれに対する体制を見直せるようになる

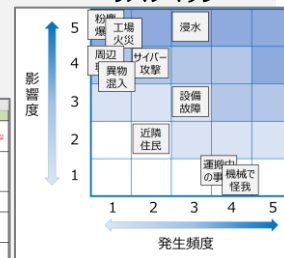
## <カリキュラム>

<b>第1章</b> 企業を取り巻くリスク	1-1 リスクとは何か？ 1-2 リスクマネジメントは「努力」ではなく「義務」
<b>第2章</b> リスクマネジメントの手法と実行	2-1 リスクを見つける 2-2 リスクを評価（分析）する① 2-3 リスクを評価（分析）する② 2-4 リスク対策の方法を検討する① 2-5 リスク対策の方法を検討する② 2-6 リスク対策を実行する 2-7 リスク対策を見直す 2-8 リスクへの感度を上げる

リスク洗い出しシート

No.	リスク	発生頻度	影響度	対策（発生）の内容
01	業務中の事故	4	1	・適切な研修を実施する ・常に安全な行動を促す ・安全意識を高める
02	設備故障	1	5	・工場内の設備に定期的な点検を実施する ・設備の劣化を把握する ・修理に必要となる部品を常に確保する
03	設備故障	3	3	・設備の点検を実施する ・設備の劣化を把握する ・修理に必要となる部品を常に確保する
04	機械で怪我をする	4	1	・従業員が「一時的に」働かないようにする ・設備の点検を実施する ・設備の劣化を把握する
05	商品への異物混入	1	4	・従業員が「一時的に」働かないようにする ・設備の点検を実施する ・設備の劣化を把握する
06	工場火災	1	5	・工場内の設備に定期的な点検を実施する ・設備の劣化を把握する ・修理に必要となる部品を常に確保する
07	浸水	3	5	・設備の点検を実施する ・設備の劣化を把握する ・修理に必要となる部品を常に確保する

リスクマップ



リスク対策の計画表

リスクNo.	リスク	発生頻度	影響度	対策	実施時期	担当者	進捗状況
01	業務中の事故	4	1	適切な研修を実施する	2023/10/15	山田 太郎	完了
02	設備故障	1	5	工場内の設備に定期的な点検を実施する	2023/11/01	佐藤 花子	進行中
03	設備故障	3	3	設備の点検を実施する	2023/10/20	鈴木 一郎	完了
04	機械で怪我をする	4	1	従業員が「一時的に」働かないようにする	2023/10/15	山田 太郎	完了
05	商品への異物混入	1	4	従業員が「一時的に」働かないようにする	2023/10/15	山田 太郎	完了
06	工場火災	1	5	工場内の設備に定期的な点検を実施する	2023/11/01	佐藤 花子	進行中
07	浸水	3	5	設備の点検を実施する	2023/10/20	鈴木 一郎	完了



## <概要>

受講対象者	●ビジネスパーソン全般 特に初級管理者、企業コーポレート部門担当者
監修	●東京海上ディーアール株式会社 上級主席研究員 深津 嘉成
教材概要	●想定学習時間：3時間 ●最短実行時間：28分 ●テスト数：1（ランダム出題）